

# 琵琶湖・森林・防災対策特別委員会 県内行政調査

1 調査日 令和7年7月22日（火）

## 2 調査の概要

### (1) 滋賀県立伊香高等学校（長浜市木之本町）

滋賀県立伊香高等学校では、令和7年度に「森の探究科」が新設され、県北部地域の豊かな自然環境や森林資源を活用し、森林の多面的機能、再生可能エネルギー、地域文化等を探究的に学ぶ全国唯一の学科として、生徒の「生きる力」を育てている。

本委員会では、「森林政策の推進」を重点調査項目の一つとし、琵琶湖水系の森林保全・再生の視点に立った森林づくりの推進について調査することとしており、今後の委員会活動の参考とするため、同校を訪問し、生徒たちとの意見交換を通じて、持続可能な社会と琵琶湖に根ざした暮らしや、人と自然が共存する循環型社会の構築に資する人材育成の取組について調査を行った。



### (2) 米原市役所（米原市米原）

令和6年7月に米原市伊吹地区において、豪雨による道路や家屋への土砂流失被害が発生した。米原市では、災害対策本部が設置され、伊吹地区に「緊急安全確保（レベル5）」が発令されるとともに、広域避難所の設置等の対応をされた。

近年、全国的にも集中豪雨が頻発しており、本委員会の重点調査項目の一つである「災害対応能力の強化」を実現するため、市町との連携を強化し、土砂災害に備えるための調査を行う必要がある。

ついでには、今後の委員会活動の参考とするため、同市を訪問し、伊吹地区の土砂災害発生時の対応や課題、被害の復旧状況について調査を行った。

